

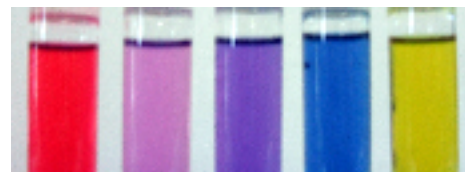
◎ お子様の夏休み自由研究に… 身近なものでpH（水素イオン濃度指数）を調べてみよう！！

紫色の植物に含まれる色素（アントシアニン）や、カレー粉（ターメリック）に含まれる色素（クルクミン）はpHによって色が変わる性質があります。その性質を利用してpH試験液を作ってみましょう。

- ① 紫色の植物（ムラサキキャベツ）を細かく切って一度凍らせる。
- ② 凍らせた植物をナイロン袋に入れ、少量の水を入れて色素をもみだす。
- ③ 抽出液を水道水、お酢、石鹼水、レモン汁等色々な物に加えて色の変化とそれぞれの違いを見てみましょう。
- ④ 家があれば、トイレ用酸性洗剤、パイプ洗浄剤をそれぞれ水で10倍程度薄めたものにも入れて変化を見てみましょう。

【※ 洗剤、洗浄剤の取り扱いには十分注意してください。また2種類の洗浄剤を混ぜないようにしてください。

※ 捨てる際は十分に薄めてさらに水を流しながら捨てるようにしてください。】



色の変化の例

○pH：水素イオン濃度指数

液体の酸性・アルカリ性の度合を示す数値でpH=7を中性として小さいなるほど酸性が強く、大きくなるほどアルカリ性が強いとされる。水溶液のpHはほぼ0～14の間にある。ちなみに酸性雨はpH5.6以下の雨のことを言う。

◎ やさしい虫除け作ってみませんか？ 効果は・・・、一度お試しください!!

夏と言えば、海、花火、スイカなど様々な風物詩がありますね。こんな陽気に誘われて外に出掛けることも増える季節です。そんな中、日焼けと並び悩まされるのが「虫刺され」ではないでしょうか？虫除け剤は、数多くの種類が市販されています。多くの商品には「ディート」と言う物質が含まれています。この物質は、厚生労働省が生後半年以下の乳児には使わないよう使用上の注意に表示させる方針を決めました。新聞でも取り上げられていたのでご存知の方も多いと思います。そこでディートを含まない、簡単に手作りできる虫除け剤を紹介します。

- 材料
- ・ハッカ油100ml（約700円、薬局で手に入ります）
 - ・エタノール
 - ・水（水は純水がベストです）

- 作り方
- ① 1%のエタノール水溶液にハッカ油を10滴ほど加えて混ぜる。
 - ② 100円ショップなどに売っているスプレー容器に詰めれば完成。



この応用編として、エタノールとハッカ油の濃度を高めて、トイレ用のスポンジ拡散タイプの置き型消臭剤の容器に詰め替えれば、置き型の虫除け剤にもなるようです。

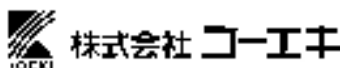


- ・栄養のバランスを取る
- ・よくかんで食べる
- ・外食を減らす
- ・脂肪分を取り過ぎない

◎ 病気のリスクを下げる生活ポイント 早めに生活習慣の見直しを

生活習慣病はある日突然起こるわけではありません。病気の芽が生まれると、生活積み重ねの中で少しずつ成長し、発症に至ります。例えば、がん細胞は私たちの体の中で次々と生まれていますが、すべての人が発症するわけではありません。これは体に備わった免疫システムが、がん細胞を攻撃して増殖を抑えてくれるためです。

しかし、免疫システムに深く関係しているのが、毎日の生活習慣です。食生活の乱れや運動不足・飲み過ぎ・喫煙などによって免疫システムの働きが低下し、がんなどを引き起こすリスクが高まります。今は健康でも、不適切な生活習慣を続けていれば、いずれツケが回ってくる可能性が大きくなります。生活習慣の改善は、自分の体を自分の手で守る事です。少しでも病気のリスクを下げるように心がけましょう。



〒394-0031 長野県岡谷市田中町三丁目3-24
TEL 0266-23-2155 FAX 0266-23-0733
URL <http://www.e-koeki.co.jp>
E-mail info@e-koeki.co.jp

計量証明事業長野県登録第環境5号・45号・68号
水道水検査厚生労働大臣登録第69号
作業環境測定機関登録20-3号
土壌汚染状況調査指定機関 環2003-1-481
建築物飲料水水質検査業 長野県4水第17号